



北潟っ子3つの誓い

- 一つ、私たちは、わがまちに誇りを持ち、まちのためによいことをします。
- 一つ、私たちは、家族を思い、家族のために役立つことをします。
- 一つ、私たちは、自分がよいと思うことをねばり強くがんばります。



少年消防クラブ(5年生)

新しい年が明けて早くも2月になりました。今日からミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックが始まり、日本選手団の活躍が期待されています。外はまだまだ寒い日が続いていますが、2月4日(水)は立春・・・暦上はもう春です。6年生にとっては小学校卒業の日も近づいています。小学校生活の残りの日々を十分に楽しみ、充実したものにしてほしいと思います。

先日、2月2日(月)には、来年度の新1年生が小学校に来て学校生活を体験する「学校体験会」が行われました。1年生が準備や練習を進め、当日は1年生の学習や活動、行事などを説明したり、実際に計算や漢字を書く様子、鍵盤ハーモニカの演奏やなわとびの技などを実演したりしながら、小学1年生としての学校生活を紹介しました。また、学校探検や給食の試食を通して、こども園の子たちに小学校生活のイメージをもってもらえたと思います。昨年4月に入学してきた1年生も、立派な「小学1年生」に成長し、先輩として子ども園の子たちに接している姿がとても頼もしく見えました。



さあ、どの学年も、春の進学・進級に向けて準備をしていきましょう。

『ウィンタースポーツ教室』～スケート体験&理科の学習～



1月16日(金)に5・6年生を対象に『ウィンタースポーツ教室』を行いました。これまでスキー教室を行っていましたが、バス代の高騰や指導者確保の難しさという課題があり、今年からスケートに切り替えさせていただきました。当日は快晴で、子どもたちは2時間目に学校を出発し、福井駅前の「ハピリンク」に向かいました。スケートは初めてという子も多かったのですが、2名の指導者の方からスケート靴での歩き方や止まり方を教えていただき、練習を繰り返して少しずつ滑ることができるようになりました。帰校後、「初めてスケートをしたけど、とっても楽しかった」「時間が短く感じた」「もっと滑りたかった」という感想を聞くことができ、子どもたちが今回のウィンタースポーツ教室を十分に楽しめたことが伝わってきました。新たな挑戦でしたが、繰り返し練習して「できた!」という貴重な成功体験も得ることができたと思います。また、ハピリンクでお弁当を食べた後は、「セーレンプラネット」で宇宙や天体に関する展示物を見たり、プラネタリウムを鑑賞したりして、学校ではできない理科の学習もでき、子どもたちは充実した時間を過ごすことができました。安全に楽しく活動できたことに感謝します。



ハピリンクでスケート体験



@セーレンプラネット



@福井駅前



ランチタイム



プラネタリウム鑑賞

学校公開・なわとび大会 ～日頃の成果を発表～



2月4日(水)に、学校公開が行われました。2時間目の授業参観では、算数・道徳の学習の様子や国語・生活科における発表などを通して、子どもたちの成長した姿を見ていただきました。中には保護者の方と一緒に挑戦する活動もあり、子どもたちにとって楽しい時間となりました。3時間目は「校内なわとび大会」にて、個人、そしてたてわり班の記録を伸ばそうと、一人一人がいつも以上に頑張りました。日頃の練習の成果を発揮し、目標回数を大幅に上回る記録を出した子もいました。たてわり班での8の字跳びや大なわとびは、6年生を中心にかけ声をかけながらみんなで心をひとつに一生懸命跳び、最高記録が出た班もありました。北潟っ子の頑張りは大変すばらしく、心に残る時間となりました。お家の方には、寒い中、体育館で子どもたちの応援をしていただき、ありがとうございました。



給食週間 ～毎日おいしい給食に感謝♡～



1月26日(月)～30日(金)は「学校給食週間」で、全国で様々な取り組みが行われました。あわら市の給食センターでは、「おいしく減塩!健康給食週間」をテーマとし、小学生には塩分が毎食1.9g以下になるように考えて作られているそうです。素材やだしの旨味、酸味や香味などで減塩の工夫がされており、子どもたちは給食を楽しく、美味しく味わいながら「食」や「減塩」への理解を深めました。また、給食週間にちなんで、日頃お世話になっている給食センターのみなさん、牛乳配達の方、用務員さん、支援の先生に手紙を書いてお渡ししました。いつも子どもたちのためにありがとうございます。そして最終日、30日(金)には、給食集会が開かれました。集会では、5・6年代表の子が手紙を読んで、感謝の気持ちを伝えました。次に、子どもたちお手製の「給食かるた」や、給食・放送委員会の子たちが考えた「給食クイズ」をたてわり班で行い、どの班も大変盛り上がりました。かるたでは、高学年の子が低学年の子に札をゆずる優しい姿も見られました。給食週間を通して、「食」と「食べ物」への関心や、給食に携わる方への感謝の気持ちをさらに高めることができたと思います。

